

5-17-1 2F Roppongi Minato-ku Tokyo #106-0032, Japan

tel 03 5575 5004

fax 03 5575 5016

web [www.takaishiigallery.com](http://www.takaishiigallery.com)email [tigpf@takaishiigallery.com](mailto:tigpf@takaishiigallery.com)

## 村越 としや Toshiya MURAKOSHI

- 1980 福島県須賀川市出身  
 2003 日本写真芸術専門学校卒業  
 2009 東京・清澄白河に自主ギャラリー「TAP」を設立、2015年までメンバーとして活動  
 東京都在住

### 個展

- 2025 「星の果て 山に眠る舟」タカ・イシイギャラリーフォトグラフィ/フィルム（東京）  
 「大きな石とオオカミ」日本写真芸術専門学校、WALL GALLERY（東京）  
 「こぼれ落ちる言葉はやがて海に還る」 / 「The world after 1:00 p.m. on August 24, 2023」  
 トノエル gallery cafe（福島）  
 「こぼれ落ちる言葉はやがて海に還る」 book obscura（東京）
- 2024 「土の匂いと」日本写真芸術専門学校、WALL GALLERY（東京）  
 「こぼれ落ちる言葉はやがて海に還る」Place M（東京）  
 「灯と煙たち」スタジオ35分（東京）  
 「untitled from archive No.001」トノエル gallery cafe（福島）
- 2023 「雪を見ていた」日本写真芸術専門学校、WALL GALLERY（東京）  
 「宅野」トノエル gallery cafe（福島）  
 「より深い静けさのために風は唱う」Roll（東京）
- 2022 「浮雲」日本写真芸術専門学校、WALL GALLERY（東京）  
 「c（東京）  
 「揺れ動く小さな灯り」トノエル gallery cafe（福島）
- 2021 「大きな石とオオカミ」 / 「雪を見ていた」flotsam books（東京）  
 「草をふむ音」日本写真芸術専門学校、WALL GALLERY（東京）  
 「Friday, 3 April 2009」半山Gallery（東京）  
 「息を止めると言葉はとけるように消えていく」 amanaTIGP（東京）  
 「火の粉は風に舞い上がる」フォトギャラリーいとう（福島）  
 「村越としや写真展」KSDP Gallery（東京）
- 2020 「残渣」半山Gallery（東京）  
 「あめふり」日本写真芸術専門学校、WALL GALLERY（東京）  
 「Remaining」shelter people（神奈川）

- 2019 「The Needle of Blood」 CASE TOKYO (東京)  
「血の針」須賀川市民交流センターtette (福島)
- 2018 「あめふりから濡れた地面はやがて水たまりに変わるまで」 CASE Tokyo (東京)  
「濡れた地面はやがて水たまりに変わる」タカ・イシイギャラリー/フォトグラフィー/フィルム  
(東京)
- 2017 「沈黙の中身はすべて言葉だった」写真集刊行記念写真展、CASE Tokyo (東京)
- 2016 「雷鳴が陽炎を断つ」ギャラリー冬青 (東京)  
「沈黙の中身はすべて言葉だった」タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー/フィルム(東京)
- 2014 「村越としや写真展・終」TAP (東京)  
「火の粉は風に舞い上がる」武藏野市立吉祥寺美術館 (東京) [カタログ]  
「prayer & bark」GALLERY 722 (岡山)  
「もつれるものをほぐすとき」TAP (東京)  
「April - May 2013」TAP (東京)  
「January - March 2013」TAP (東京)
- 2013 「木立を抜けて」タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー/フィルム (東京) [カタログ]  
「大きな石とオオカミ 4」B Gallery (東京)  
「March 2013」TAP (東京)  
「January - February 2013」TAP (東京)
- 2012 「大きな石とオオカミ 3」TAP (東京)  
「Homeland」count zero (東京)  
「f 伍」count zero (東京)  
「大きな石とオオカミ 2」TAP (東京)  
「草をふむ音」福島空港 (福島)  
「f 肆」TAP (東京)  
「ここから見える光は?」TAP (東京)
- 2011 「f 参」TAP (東京)  
「f 弐」TAP (東京)  
「f 壱」nagune (東京)  
「f 零」count zero (東京)  
「土の匂いと」ギャラリー蒼穹舎 (東京)  
「FUKUSHIMA」空蓮房 (東京)  
「草をふむ音」cafe&antiques 三番山下 (福島)  
「あの日からずっと」TAP (東京)
- 2010 「雪を見ていた」ギャラリー蒼穹舎 (東京)  
「村越としや写真展 4」TAP (東京)  
「村越としや写真展 3」TAP (東京)  
「村越としや写真展 2」TAP (東京)

- 「月までの距離は？」 Plaza Gallery (東京)  
 「村越としや写真展 1」 TAP (東京)
- 2009 「uncertain」 新宿ニコンサロン (東京)  
 2008 「ちょっと、海へ」 nagune (東京)  
 「timelessness」 コニカミノルタプラザ (東京)
- 2006 「あめふり」 PLACE M (東京)  
 2005 「彼岸花」 PLACE M (東京)  
 2004 「去るモノの論理」 PLACE M (東京)

## グループ展

- 2025 「flotsam books 5th Anniversary Exhibition」 flotsam books (東京)  
 「第Ⅰ期コレクション展 後期」福島県立美術館 (福島)  
 「第Ⅰ期コレクション展 前期」福島県立美術館 (福島)
- 2024 「5th Jam Photo Gallery」 Jam Photo Gallery (東京)
- 2023 「Happy Merry Christmas 2023 totonoel！」トトノエル gallery cafe (福島)  
 「Tokyo Dialogue 2023」 TODA BUILDING 工事仮囲 (福島) [カタログ]  
 「写真をみるとはどんなこと？」ときの忘れもの (東京)  
 「第Ⅱ期コレクション展」福島県立美術館 (福島)  
 「福島アートアニュアル 2023 境界を跨ぐ一村越としや・根本裕子」福島県立美術館 (福島)  
 「福島 東北 写真家たちが捉えた風土/震災」福島県立博物館 (福島) [カタログ]
- 2022 「昭和村写真展」交流・観光拠点施設 喰丸小 (福島)  
 「潜在景色」アーツ前橋 (群馬) [カタログ]
- 2021 「あれから 10 年 FUKUSHIMA の記憶展 2021」とうほう・みんなの文化センター (福島)
- 2020 「ゼラチンシルバーセッション参加写真家によるファインプリント展」JCII フォトサロン (東京)
- 2019 「JCII フォトサロンコレクション展《後期》」JCII フォトサロン (東京)  
 「FUJIFILM ACROS × 39 Photographers」フジフィルムスクエア (東京)  
 「The 10th Gelatin Silver Session - 100 年後に残したい写真」AXIS GALLERY (東京)  
 「プラザ・ギャラリー30 年の軌跡 写真展 光陰矢の如し」東京アートミュージアム (東京)
- 2017 「The 9th Gelatin Silver Session “Portrait”」AXIS GALLERY (東京)
- 2016 「Seven Japanese Rooms」Fondazione Carispezia (ラ・スペツィア、イタリア) [カタログ]  
 「Japanese Photography from Postwar to Now」San Francisco Museum of Modern Art (サンフランシスコ、カリフォルニア州、アメリカ)  
 「photo mart vol. 2」tokyoarts gallery (東京)  
 「ゼラチンシルバーセッション巡回展」入江泰吉記念奈良市美術館 (奈良)
- 2015 「福島写真美術館 プロジェクト成果展 in 福島」県庁南再エネビル (福島)  
 「フォトシティさがみはらプロの部入賞作品展」Nikon Salon / bis 新宿 (東京)  
 「フォトシティさがみはら受賞作写真展」相模原市市民ギャラリー (神奈川)  
 「NODE -Japanese Landscapes Photography-Art Book 展」VOLVOX (三重)

- 「tokyo photo mart」 tokyoarts gallery (東京)
- 「The 8th Gelatin Silver Session Save The Film」 AXIS GALLERY (東京)
- 「月までの距離は？」 Plaza Gallery (東京)
- 2014  
 「NODE vol. 2 Japanese Landscapes Photography」 目黒美術館区民ギャラリー (東京)  
 「MOMAT コレクション平成 26 年度第 3 回」 東京国立近代美術館 (東京)  
 「深川夏祭り」 TAP (東京)  
 「MOMAT コレクション平成 26 年度第 2 回」 東京国立近代美術館 (東京)  
 「写真ことば、記憶の種」 世田谷文化生活情報センター生活工房 (東京)  
 「NODE vol. 1 Japanese Landscapes Photography」 アイデムフォトギャラリーシリウス (東京)  
 「リフレクション写真展」 M2 gallery (東京)
- 2013  
 「峠」 峠 (東京)  
 「ファーストコレクション展」 tokyoarts gallery (東京)  
 「食とアートと音楽と」 川崎市民ミュージアム (神奈川)  
 「うえだ好き」 植田正治写真美術館 (鳥取)  
 「The 7th Gelatin Silver Session Save The Film」 AXIS GALLERY (東京)  
 「GAW 展 PARTVIII」 新宿ゴールデン街 (東京) [カタログ]  
 「Gelatin Silver Session Save The Film ベストプリント」 ふれあいエスプ塩竈 (宮城)  
 「ジャパニーズ・フォトグラフィー 戦後 - 現在」 タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー / フィルム (東京)
- 2013  
 「まれな石および娘の要素」 artdish (東京)  
 「The 6th Gelatin Silver Session Save The Film」 AXIS GALLERY (東京)  
 「大阪写真月間 2012 震災と写真」 ヴィジュアルアーツギャラリー大阪 (大阪)  
 「写真の現在 4 そのときの光、そのさきの風」 東京国立近代美術館 (東京) [カタログ]  
 「Mio Photo Osaka 2012 Quite Boys」 MIO TENNOJI (大阪)  
 「銀塩写真の魅力IV展」 ときの忘れもの (東京)
- 2011  
 「日本写真協会賞受賞作品展」 富士フィルムフォトサロン (東京)
- 2010  
 「A×T ツアー展」 TAP (東京)  
 「A×T アーカイブ展」 明るい部屋 (東京)  
 「Portrait/Zoo」 TAP (東京)  
 「同時代的写真論」 明るい部屋 (東京)  
 「コミュニケーション展」 明るい部屋 (東京)
- 2009  
 「GAW 展 VII in 西脇」 西脇市内 (兵庫) [カタログ]  
 「ながめる まなざす」 UP FIELD GALLERY (東京)  
 「55m/m」 TAP (東京)  
 「TAP」 TAP (東京)
- 2007  
 「GAW 展 PART VI in Paris」 Galerie claude samuel (パリ、フランス)  
 「GOLD RUSH」 PLACE M (東京)

2009 「GAW 展 PART V」 新宿ゴールデン街（東京）

## 主な出版物

- 『より深い静けさのために風は唱う』 禅フォトギャラリー、2025年  
『こぼれ落ちる言葉はやがて海に還る』 murakoshi toshiya factory、2024年  
『灯と煙たち』 murakoshi toshiya factory、2022年  
『untitled』 自費出版、2021年  
『残渣』 murakoshi toshiya factory、2020年  
『血の針』 CASE publishing、2019年  
『濡れた地面はやがて水たまりに変わる』 CASE Publishing、2018年  
『沈黙の中身はすべて言葉だった』 CASE Publishing、2018年  
『月に口笛』 CASE Publishing、2018年  
『雷鳴が陽炎を断つ』 冬青社、2016年  
『火の粉は風に舞い上がる』 リブロアルテ/spooky CoCoon factory、2014年  
『木立を抜けて』 タカ・イシイギャラリー&TAP、2013年  
『言葉を探す』 artdish g、2012年  
『大きな石とオオカミ』 plump WorM factory、2012年  
『土の匂いと』 TAP、2011年  
『雪を見ていた』 TAP、2010年  
『浮雲』 TAP、2009年  
『草をふむ音』 蒼穹舎、2008年  
『あめふり』 蒼穹舎、2006年  
【連載】 「After 3.11」 『産経新聞』 2012-2013年  
【連載】 「Homeland」 『日本カメラ』 2011-2012年

## パブリック・コレクション

- 東京国立近代美術館（東京）  
神奈川県相模原市（神奈川）  
福島県立博物館（福島）  
サンフランシスコ近代美術館（サンフランシスコ、カリフォルニア州、アメリカ）

## 受賞歴

2015 さがみはら写真新人奨励賞

2011 日本写真協会賞新人賞